角のとれた住空間

zuiun便り vol.58

角を丸くとるデザインは、体に触れる部分の手触りや見た目の安心感が考慮されて生み出される形ですが、それが住空間に反映されることは少ないです。

毎日手にするスマートフォンは薄く軽い印象にするために、縁の角（エッジ）の処理が決め手となりますが、見た目の印象と実際の手触りを成立させるさせるために細かい調整を繰り返したり、色や素材に工夫を凝らしたり、やれる事に限りがある中で散々やりつくしてきたプロダクトデザインも、これまでになかった目新しさを表現するために日々思考されつづけ、新しいニュアンスのアールが生み出されています。

スマートフォンから少しスケールを上げた家具のデザインも、角を丸くシェイプしたり、あえてエッジを作って縁を際立たせたりするのは、まさに見た目の印象と手触りとのせめぎ合いから生まれるデザインです。

木材の角を南京カンナで削り出す職人の技術がつくり出す曲線美もさることながら、蒸気を木材にあてて曲げる曲木という技術ができたり、合板で曲面をつくるプライウッドという技術ができたり、体に触れることの多い椅子や机が見た目に美しく機能的に使いやすくするために角をとるために積み上げられた技術の歴史が家具デザインの歴史と言えます。

デザインや素材を見ると年代やデザイナーがわかるくらいの価値があります。

さらにスケールが大きい建築デザインとなると途端に角々しいデザインになってしまいます。特に日本の住宅の材料で用いられる木材や軽量鉄骨でつくられた住宅は、構造強度の合理性から縦と横で組み合わせた骨組みをつくるので、どうしても四角い角のある空間になってしまいます。そして、コスト面でも規定寸法を決めて設計をする事によって材料ロスを無くしたり、施工効率をあげる事ができるので角張ったデザインになる事が多いのです。

本当は曲線が空間に入ると、空間の境界線が曖昧になって視覚的な効果で広く見えたり、丸みがあることで安心感があったり、いいことも多いのですが、設計する立場からは積極的にアール（曲線）をデザインに組み込めないのは経済的な面が一番の理由で、コストの事が頭をよぎるからです。

そして木造建築が多い日本建築においてアールのデザインが建築に用いられるのは寺社仏閣の屋根のムクリ（反り）くらいしかなく、ほとんどが縦と横で構成された空間に慣れてしまっている私たちの美意識も日本のデザインの常識として脳に擦り込まれているので、アールに対して異空間を感じます。

21世紀美術館のようなアールで構成された外観の建築を見ると、どこまでも角がなく公園の一部のように場所に馴染んだ伸びやかさと共にアールのもつ魅力に感じ入ってしまいます。

世界の建築を見渡すと、ヨーロッパや中東などの石積みで建築された大聖堂やお城にはアールが多様され、窓の上部や屋根はほとんどアールになっていますし、その方が強度が増すからです。

私はイタリアのアルベロベッロという街で、トゥルッリというドーム型の石積み住宅が立ち並ぶ建物の一つに泊まった事がありますが、石の持つ堅牢さとは逆に、かまくらの内部のような柔らかいフォルムの内観と愛嬌のある表情が印象的で、まるで絵本の中にいるかのような異空間を体験しました。

今回の内覧会の会場には、お施主様のご要望であるアール（曲線）を住空間に散りばめています。その中に入ると柔らかい曲線と曲面にあたる光が、エーゲ海に浮かぶサントリーニ島の白亜の建築を想像させます。それはアールがもたらす日本にはない異国情緒なのかもしれません。

そして、今回の内覧会のもう一つの特徴はカラーリングです。数種類のペンキを塗り分けて特徴的な個室をつくりました。これは、お施主様が海外留学した時にホームステイ先での体験とインスピレーションによるものです。日本の常識に当てはまらない住空間は、まさに異空間を体験させてくれます。この機会に是非トリップしにお越しください。

zuiun野々市本店 / 建築設計事務所・インテリアショップ　〒921-8804　石川県野々市市野代1-8
zuiun金沢店 / インテリアショップ・ダイニング&ブックカフェ　〒921-8042　石川県金沢市泉本町4-17
月～金/11：00～19：00　土日祝/10：00～19：00(食事は11：00～L.O.21:00. 22:00まで営業)　火曜定休(祝日の場合営業)

金沢市泉野町４丁目

「イロイロハウス」

#アール・丸 #2階リビング #ロフト #アイランドキッチン #勾配天井
#ポーターズペイント #ＤＩＹ #ゴールド・ピンク・イエロー #ヘリンボーン

11月12日・13日(土日)
OPEN 10:00　CLOSE 18:00

予約制のため、二次元コードを携帯電話などで読み込み
リンク先より事前にお申し込みください。
受付後、詳細地図をご案内致します。

海外にホームステイをした時 住んだ家の鮮やかな内装の色が
忘れられなかった奥様

海外に住んでた頃 当たり前にあった空間の色が
好きだった旦那様

日本の住宅はなんでこんな色にしないんだろう？
とよくおっしゃっていました

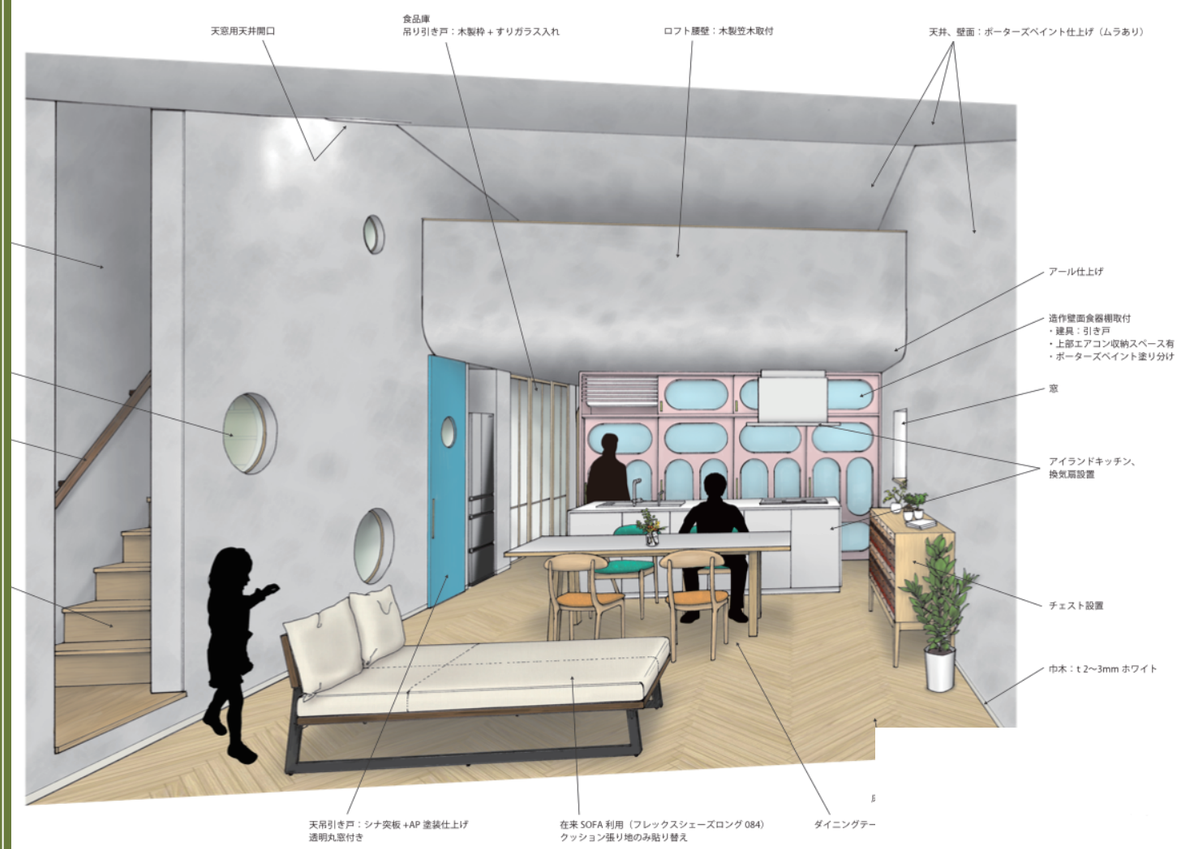
お施主様はご夫妻揃って色に関係するお仕事をされ 色のプロ
海外にもよく行かれるお仕事の為、配色は海外の感覚に
近いかも知れません
空間の配色、家具の配色 こんなにも色でテンションの上がる家は
なかなかないのではないでしょうか？

自分達は 気分が沈む事があっても 家に帰って色の力で
元気になる色にしたい
そして優しいアールのラインで まぁるく包まれたい

そんなお施主様のご要望を叶えたイロイロハウスが
完成致しました。
見所ありすぎです！！

次回12月に金沢市にて平屋内覧会を開催予定

FURNITURE・INTERIOR GOODS・APPAREL・DINING・BOOK CAFE・ARCHITECTS
新築住宅内覧会
zuiun



zuiun建築設計事務所　月～金 11:00～19:00 土日祝 10:00～19:00 火曜定休